

平成30年度 事業計画

平成30年度の事業計画は次の通りです。

1. 会員は、正会員：840名、賛助会員を含め 1,000名を予定しています。

2. 事業関係は

(1) 総会 (定時)	1回
(2) 理事会 (理事、監事)	6回
(3) 研修会 (指導員研修)	7回
(4) 勉強会 (指導員8回、新指導員10回)	18回

を予定、その他毎月1回指導連絡会を行います。

3. 発声教室（食道発声、EL発声、シャント発声）は、下記の通り予定しています。

(1) 発声教室

開催日数 (年間予定)	102回
出席会員数 (延べ)	15,000名
出席指導員数 (延べ)	3,000名

(2) 昇格試験 — 年間5回、発声力の試験を行います。

4. 行事として、

(1) 6月9日（土）定期総会を、東京都障害者福祉会館において教室終了後開催します。

(2) 6月16日（土）声の祭典（カラオケ大会）を、日喉連 東日本ブロック喉摘会と共に東医健保会館において開催します。

(3) 11月17日（土）第10回全国喉摘者発声大会を、日喉連と共に東医健保会館において開催します。

(4) 平成31年2月16日（土）にスピーチ発表会と、家族を交えての座談会を、東京都障害者福祉会館で実施します。

(5) 代替音声巡回指導研修会を実施します。

今年度は開催地 3箇所（長野、山口、鹿児島）

指導員派遣 延べ9名を予定しています。

5. 賛助会員の募集

法人、個人の賛助会員を募集し、本会の活動をさらに充実させる努力を続けます。

6. 教材の出版、会員募集パンフレット頒布、PR用DVDの配布、喉摘者発声の研究、指導のためのテキスト・DVDの出版、入会のためのパンフレット頒布、及びPR用DVDの配布を行います。

7. 機関誌の発行

会員の啓発、親睦および広報活動のため機関誌「銀鈴」65号、及び「ぎんれいだより」を年2回（4月と9月）に発行します。

8. 国連および同種団体との連携活動

国内外の同種団体との合同研究会の開催に努めます。

また国連経済社会理事会からの協議に積極的に応じます。

アジア連盟関係では、南インド・チェンナイでの研修会に指導員を派遣する予定です。

9. 東京都障害者福祉社会館との運営協力

会館利用者用複写機および印刷機を設置提供し、円滑な運営に協力します。

10. その他

(1) カラオケ教室の運営 — 通常教室月2回の他に上級クラス終了後、月2回自由カラオケ教室（午前・午後）を開催します。

(2) 本会の目的達成するために日喉連及び他の障害者団体と連携し、広報活動等の事業を行います。

11. 参考事項　日喉連関係

(1) 定期年次総会（第19回）平成30年5月18日

於：東京都障害者福祉会館

(2) 理事会

第1回 平成30年5月18日 総会に先立ち開催

於：東京都障害者福祉会館

第2回 平成31年2月22日

於：東京都障害者福祉会館

(3) 喉頭摘出者発声訓練士

資格取得認定事務局委員会　：　6回

(4) 各ブロック研修状況

① 北日本ブロック

平成30年10月19日～21日 (仙台市) 宮城県障害者福祉センター

② 東日本ブロック

平成30年10月1日～3日 (つくば市) ホテルグランド東雲

③ 中部日本ブロック

平成30年9月12日～14日 (名古屋市) ホテル名古屋ガーデンパレス

④ 近畿ブロック

平成30年10月16日～18日 (大阪市) 大阪社会福祉指導センター

⑤ 中・四国ブロック

平成30年9月26日～28日 (新居浜市) リーガロイヤルホテル新居浜

⑥ 九州ブロック

平成30年9月19日～21日 (鹿児島市) 国民宿舎レインボーサカ島